

2015年(平成27年)10月29日(木曜日)

# 歴史を体感しながら トレッキングが楽しむ

増毛山道

【増毛】NPO法人増毛山道の会(伊達東会長)、留萌振興局主催の増毛山道体験トレッキングが、24日に行われた。あいにくの雨天となったが、参加者は自然と歴史を感じながら復元さ

れた山道を歩いた。増毛山道は、江戸時代末期に交易路などとして開削された山道を歩いた。増毛山道の散索を楽しんだ今年度最後の体験トレッキング



された全長約27キロの山道。22年度に同法人と振興局が増毛町別荘、岩尾間の約16キロを復元。23年度から体験トレッキングを実施。今年度は7月11日から4コースで合計8回のトレッキングを計画した。

27年度最後となるこの日は留萌市、札幌市、旭川市、岩見沢市、苫小牧市、帯広市などから20〜70代のリピーター14人を含む男女合わせて19人が参加。午前7時に別荘の山道入り口に集合。バスで移動し、岩尾の山道入り口からトレッキングを開始し、別荘口まで8

時間余りをかけて16キロコースを歩いた。

参加者は、6人のガイドと一緒に各ポイントで解説を聞きながら歩き、明治時代に設置された電柱や武好駅通跡、1等水準点、三角点などを見ながら散策し、往時の様子に思いをはせていた。途中、強風による倒木が山道にあり、それを避けながらのスリリングな場面があったほか、休憩のときに増毛産のブドウを食べるなど楽しいひとときを過ごし、午後4時に別荘口に到着した。

(石山真一)